

特集

虐待から子どもの命を どう守るのか

2024（令和 6）年施行の児童福祉法等の改正により、
市町村や児童相談所等では児童虐待防止に向けた支援体制の
さらなる充実が求められており、保健師に期待される役割も大きい。
本特集では、近年の施策の動きや、児童虐待の死亡事例を防ぐために
留意すべきポイントを解説するとともに、母子保健と児童福祉、
児童相談所との連携などに関する取り組み事例を紹介し、
全ての妊産婦や子どもとその家族の支援において、
保健師に期待される役割について考えていく。

- 児童虐待防止に関わる近年の動向
- 子ども虐待による死亡事例を防ぐために留意すべきポイント
保健師の強みを活かすために
- 子どもの安全を共に考えるパートナー児童福祉司が保健師に期待すること
- 和木町における母子保健と児童福祉が連携するための保健師の取り組み
- 宮崎県における児童相談所保健師の取り組み
中と外をつなぐ活動の見える化